

道後温泉

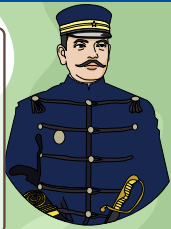
漱石が婆やに送った手紙に、「よほど立派なる建物にて、八銭出すと三階に上がり、茶を飲み、菓子を食い、湯に入れば頭まで石鹸で洗ってくれるような始末、随分結構に御座候」と高い点を与えた道後温泉本館。

ぼっちゃんが温泉の帰り、2皿7銭で食べた評判の団子「坊っちゃん団子」。道後温泉の名物になっている。



あきやまよしふる
秋山好古の墓

日露戦争の陸戦で、日本軍の左翼を守り通した豪傑好古兄。陸軍大将になった後、故郷に帰り校長先生をしながら小学生を教えた。



Dogo-onsen

湯郡(ゆのこほり)と呼ばれた温泉地

明治28年、松山で先生をしている夏目漱石のもとに正岡子規がやって来る。二人の交流は6年前に始まっているが、子規は漱石との旧交を暖めながら、活潑に「時代」を語り俳句を楽しんだ。道後の湯にも行っただろう。二人にとって幸せで充実した52日だったと想像できる。「足なへの病いゆとふ伊予の湯に飛びても行かな鷲にあらませば」と。



道後グランドホテル

セキ美術館・水口酒造

20



松山市駅前
あるいて4分



ぎやまんガラス美術館

八千代

道後館

橋館別館

宝荘

大和屋別荘

大和屋

古湧園

橋の湯

道後温泉本館

さち家

道後商店街

一六本舗

道後温泉

一泉堂

からくり時計

放生園

道後温泉駅

松山市立子規記念博物館

湯釜築師

湯築城跡

道後公園

湯築城資料館

湯築城跡展望台

湯築城跡

岩崎神社

武家屋敷2

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

湯築城跡

あきやまよしふる
秋山好古の墓

橋館

道後山の手ホテル

別邸 朧月夜

橋館別館

ルナパーク

花ゆづき

ホテルパティオドウゴ

葛城

旅庵浪六

道後温泉ホテル茶玻瑠

丸円満寺

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

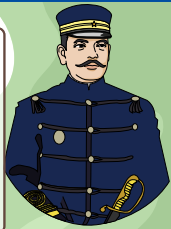
湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

日露戦争の陸戦で、日本軍の左翼を守り通した豪傑好古兄。陸軍大将になった後、故郷に帰り校長先生をしながら小学生を教えた。



宝厳寺は鎌倉時代の中頃、時宗の開祖一遍上人の生まれたといわれるお寺。

正岡子規の句碑
斎藤茂吉の短歌

Course 1

伊佐南波神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

湯神社

四国霊場88箇所巡礼、第51番熊野山石手寺。平べったいあん餅を焼いた「おやき」が名物。

石手寺

石手寺宝物館

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

石手寺

室町時代、伊予の守護河野氏によって築城された。戦国時代に土佐の長宗我部氏によって落城してから、温泉郡の中心は松山に移った。遺構がよく残っていて雰囲気を楽しめる。

KKR道後ゆづき

道後中

道後小

遍路橋北

へんろ橋